

巴里映画CINEMA SCHOOLで受講チャレンジした方々のコメント&コメント!

COMMENT 01


「宣伝マンへの夢」を、本気でめざす決心がつきました。私も多くの人達に良質な映画を届け、感動させる仕事がしたい! 宣伝の着眼点が鍛えられました。

高木清歌(洋画配給ビジネス講座第18期/22歳)

COMMENT 03


2時間があつという間のマシンガントーク。課題に対する鋭く奥深い講評。「24」よりスピーディーで「NHK」よりもになる。ジャック・パウアーよりもパワフルな講師が教えるこの講座は、とにかく元気になります。

井上健一(映画ライター養成講座第13期/39歳)

COMMENT 05


オプション講座を受講。国も時間も超えた、映画の真髄を学べた2時間。こういう実体験からの講座は、他のどこにもない。仕事のチャンスもいただきました。

長坂陽子(洋画配給ビジネス講座第19期オプション講座①/33歳)

COMMENT 07


自分の考えを自分のコトバで表現することは意外に大変な作業ですが、この講座は単なる映画評の書き方だけにとどまらず、書くことで「自分自身を知る」ことが大切。という教えが、説得力ありました。

富田優子(映画ライター養成講座第13期/33歳)

COMMENT 02


映画に携わる様々なお仕事との出会いの場でした。チャンスは自分でつかむものということの大切さに気づかされました。

高橋未佳(洋画配給ビジネス講座第18期/22歳)

COMMENT 04


ライター講座のステップアップとして映画雑誌編集の仕事も学んでいます。自分の企画が誌面に反映されるのが他の講座にはない魅力。編集長直々の業界情報も必聴!

外山香織(映画雑誌編集者プロ養成講座Renewal1/34歳)

COMMENT 06


自分の仕事のスキルアップのため、映画配給講座を受講。メイン講師だけでなく、映画に関わる様々な業界のゲスト講師の方のレクチャーが、毎回新鮮で刺激を受けました。

岡田朋子(洋画配給ビジネス講座第17期/30歳)

COMMENT 08


講師は現役なので、映画ライターとしてのプロ意識をものすごく感じました。仕事のチャンスも作ってもらえるのはありがたい。

富金原杏(映画ライター養成講座第12期/24歳)

△お申込みから受講までのプロセス

- ①チラシ内面で講座をチェック。
- ②巴里映画 CINEMA SCHOOLのホームページによりくわしい情報を。
- ③わからないことがありますれば、電話かメールでお問い合わせ。
- ④パソコンや電話、携帯電話からお申込み。
- ⑤事務局より、受講する講座名、受講料、振込先などを記したお申込確認のメールが届きます。
- ⑥メールを受け取ってから、一週間以内に受講料をお振込みください。
- ⑦お振込みが確認されましたが、事務局より受講料受領確認のメールが届きます。
- ⑧受講証と講義資料が届きます。
(お申込みの時期によっては、到着時期は変更となります。)
- ⑨開講日には受講証と講義資料をご持参ください。

△ネットでのお申込み

スクールのWEBサイトからインターネットをご利用の場合は、スクールのWEBサイトから、お申込みフォームに必要事項を書き込んで送信してください。

スクールのURL <http://www.pariseiga.com/cinemaschool>



△携帯電話でのお申込み

スクールのモバイルサイトから、お申込みフォームに必要事項を書き込んで送信してください。

モバイルサイトのURL
<http://www.pariseiga.com/cinemaschool/mb/>

FAXの場合

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局までご連絡ください。受講お申込の用紙をお送りいたします。

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局
TEL 03-5784-2700 FAX 03-5784-3200

会場 東京都写真美術館1Fアトリエ
〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内



お問合せは

巴里映画 CINEMA SCHOOL 事務局

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町6-11 21's南平台1F

TEL 03-5784-2700 FAX 03-5784-3200

cinemaschool@pariseiga.com

<http://www.pariseiga.com/cinemaschool>

映画を仕事にしたい人のファーストステップは、知ること、学ぶこと。

どんな仕事があるのか?

どんな仕事をしてみたいのか?

まずは知ること、学ぶこと。

仕事のチャンスもゲットできる。

映画が大好きなために
巴里映画がプロデュースしている
CINEMA SCHOOL

Question

映画に関わる仕事とは、どんなものがありますか？
それを知るために、どの講座を受けたらいいでしょうか？

RENEWAL 映画配給・宣伝講座 ベーシック 第21期

新しい映画を、世に出しヒットさせる仕事について、わかりやすくレクチャー

私が手がけたフランスやヨーロッパ作品の配給と監督のノウハウからカリキュラムを作り、レクチャーしています。ゲスト講師も映画業界での実績を持つ方ばかり。今日から報酬のテーマの回を設けましたので、講座名を変えました。ヒット作品がどのようにして生まれていくかをわかりやすく教えます。業界をめざす方のために、今回から、適正のための検定試験をして、後半からは適正別の講座を受けられるようにもしました。最終回の交流パーティでは、映画業界の人脈を作ってください。

講師 高野てるみ
(映画プロデューサー／巴里映画代表取締役／PCS主宰)

ゲスト講師

加藤正美
(プロデューサー)
丹羽義史
(映画プロデューサー／(株)バイオニア映画シネマスク代表)
武田幸一
(実行アドバイザー／映画プロデューサー)
橋田一平
(宣伝プロデューサー／(株)リベルロ代表取締役)
松下元輔
(「FLIX」編集長)
那野敦
(映画プロデューサー／(株)タキコーポレーション取締役)
小松真也子
(脚本家)
まつかわゆま(映画ライター／シネマアナリスト／PCS「映画ライター養成講座」講師)ほか

開講日 土曜木曜(原則第1・3) 19:00~20:40

カリキュラム

- [1] 10/23 映画配給ってどんな仕事？
- [2] 11/6 カンヌ映画祭で配給作品を買う
- [3] 11/20 カンヌ映画祭で評価される映画監督とは
- [4] 12/4 どんなふうにするのか劇場公開
- [5] 12/18 映画宣伝・基調講演
- [6] 1/22 宣伝とメディアの関係
- [7] 1/29 適正・検定試験

TEST

A 配給コース

- [8] 2/5 ビデオ・DVDになる時
- [9] 2/9 TVでオンエアされる映画とは
- [10] 4/1 交流パーティー

映画関係者やメディア関係者が参加、受講生や過去の修了生と交流。仕事のチャンスを指導します。

定員 25名 受講料 84,000円(資料代含む・税込)
●修了生も、選択3コース[8][9]の各講座を受けることができます。
8,400円(税込/1講座につき)

映画ライター養成講座 ベーシック 第15期

映画の観方、映画の書き方、仕事の仕方をやさしくレクチャー

映画ライターになりたい人が増えています。映画業界でも人気の映画のヒットづくりに役立つ仕事です。自分のホームページやブログでも、映画について書きたい人も来ています。私の実績と経験から生み出したカリキュラムです。業界の成功立ちや、映画の知識から書き方までをわかりやすくレクチャー。実際に映画を観て、書いてもらいたい、講評をして具体的に教えてます。

講師 まつかわゆま
(映画ライター／シネマアナリスト)

開講日 土曜木曜(原則第1・3) 19:00~20:40

カリキュラム

- [1] 11/1 映画ライターとは？
- [2] 11/15 映画業界とは？
- [3] 11/29 新作映画が記事になるまで
- [4] 12/6 映画を文章にするコツ
- [5] 12/20 脚本・脚本のためのレクチャー
- [6] 1/17 インタビュー記事のコツ
- [7] 1/31 講評講習①
- [8] 2/7 講題・講評のためのレクチャー
- [9] 3/20 映画評にどうやって個性を出すか？
- [10] 4/3 講題講習②

Q 映画を観ると書きたくなる。映画ライターになりたい。自分のブログや映画でいっぱいにしてみたい。
A まずは、プロの観方と書き方に近づくことです。

●「映画配給・宣伝講座」の最終回に行われる交流パーティーに参加可能。

定員 25名 受講料 84,000円(資料代含む・税込)

NEW 映画ライター養成講座 中級 第1期

映画の書き方を、より自分のものにするステップアップ

過去の修了生を対象とした、スキルアップをめざすレクチャー。映画関連の3つの専門の編集者や編集者が直接講評します。雑誌の特徴や個性に合わせて記事を書くことを学べます。

講師 まつかわゆま
(映画ライター／シネマアナリスト)

ゲスト講師

中村聰人(「ザ・ニューリリース」監修者) 近藤秀樹(「スクリーン」監修者) 江崎謙(「MovieWalker」監修者)

開講日 金曜日/月1回 19:00~20:40

カリキュラム

- [1] 11/9 [2] 12/14 [3] 1/11

受講資格 ライター講座修了生
定員 20名 受講料 52,500円(資料代含む・税込)

NEW 映画でサクセスするってことは、山あり谷ありで頂上を目指すこと。

スペシャル・ビジネス・セミナー

映画業界で活躍中の魅力あるゲストのサクセストーリーと、映画ビジネス・レクチャー
11月17日(土) 18:30~20:30
「宣伝戦略にワザあり!! 今だからもっと話したい(アメリカ)ヒットのしきけ」

「アメリカの大ヒットは、緻密な戦略とインスピレーション、そして強運から生まれた!勝つための映画宣伝戦略や配給・販売のノウハウを特別にお話ししましょう。運をつけるための話もしますよ!」

講師 叶井俊太郎
(映画・宣伝プロデューサー／(株)トルネード・フィルム代表取締役社長)

定員 30名 受講料 登講生・修了生 8,400円(税込) 一般 10,500円(税込)

映画雑誌編集者プロ養成講座 第2期

映画雑誌編集長からの直伝、自分の企画が雑誌を作ることにチャレンジ

映画の情報をいち早く伝え、映画ファンはもちろん、映画配給会社や映画ライターにとっても密接なポジションにあるのが、映画専門誌です。ここでの編集の仕事は、映画に関わりたいと考える人には魅力ある仕事であると思います。映画が好きなら映画雑誌の企画を立ててください。そのスキルを身につけるために私が自ら教えています。実習しながら、実際に「FLIX」の誌面も作っています。編集部での現場研修も体験出来ます。

講師 松下元輔
(「FLIX」編集長)

開講日 土曜日/月1回 19:00~20:40

カリキュラム

- [1] 1/12 映画雑誌が出来るまで
- [2] 2/16 企画の作り方
- [3] 3/15 編集依頼の仕方
- [4] 4/5 取材の仕方
- [5] 5/17 原稿の整理
- [6] 6/14 校正の仕方

Q 人に負けないくらい、映画のことにくわしいのですが。
A 映画専門誌の企画をパンパン作ってみませんか。

●「映画配給・宣伝講座」の最終回に行われる交流パーティーに参加可能。

定員 20名 受講料 84,000円(資料代含む・税込)

NEW 映画制作ワークショップ ベーシック 第1期

名監督の名場面から学ぶ、映画制作の基本をワークショップする

なぜ名作と言われる映画は人を感動させるのでしょうか?誰の心にも残る名監督の名場面を分析して感動のスキルを研究。これを実習で再現する講座です。映画の作り方や目的、監督の意図を学び映画制作するワークショップ。実際の撮影にはDVを使い、デジタル編集をしてあなたの名場面を作ってください。

講師 杉原賢彦
(映画批評家／映画監督大学講師)

開講日 毎水曜日 19:00~20:40

カリキュラム

- [1] 10/31 シーン分析Ⅰ
- [2] 11/7 シーン分析Ⅱ
- [3] 11/14 シーン分析Ⅲ
- [4] 11/21 撮影の実践Ⅰ
- [5] 11/28 撮影の実践Ⅱ
- [6] 12/5 撮影の実践Ⅲ
- [7] 12/12 撮影作業Ⅰ
- [8] 12/19 撮影作業Ⅱ
- [9] 1/9 編集作業Ⅰ
- [10] 1/16 編集・脚評

Q 感動させる映画づくり、ちょっとやりやがみたいんですが。
A 名監督が作った映画の感動シーンを知ることがスタート。それを元に作ってみよう。

●「映画配給・宣伝講座」の最終回に行われる交流パーティーに参加可能。

定員 10名限定 受講料 105,000円(税込)

ANSWER

全部で6講座あります。新講座は2講座あります。「映画配給・宣伝講座」は新しいシステムを作り、適正を知って、より自分に合った講座を選べます。交流パーティーで仕事のチャンスを作ってください。どの講座も、現場で活躍中の講師がレクチャーします。

●もっと詳しい情報は、ホームページにアクセスしてみてください。
<http://www.pariselge.com/cinemaschool>